

# 施設概要

(令和8年3月31日現在)

施設名 <b>西白井コミュニティプラザ</b>		開館時間 午前9時～午後9時			
所在地	〒270-1408 白井市西白井2-16-1	併設施設	なし		
TEL	047-497-5771	FAX	なし		
メール	<a href="mailto:comipula@nishishiroyi.jp">comipula@nishishiroyi.jp</a>				
休館日	火曜日、祝日・国民の休日、 12月29日～翌年1月3日	駐車場	30台（内、障害者専用2台 縦列スペース14台）		
職員構成	館長 1名、副館長 1名、事務職（非常勤）4名 合計 6名				
貸出施設	1時間あたりの施設使用料（社会教育認定団体は2分の1）				
	施設名		定員	9:00～21:00	付帯設備
	調理室	会議利用	24名	350円	机4台、椅子24脚、ホワイトボード ※会議利用の場合は、調理器具一式および水道ガスは使用不可
		調理利用		500円	机4台、椅子24脚、調理用具・食器一式 炊飯器、スチームオーブンレンジ、可動式キッチンカウンター、ホワイトボード
	和室1		18名	320円	※各部屋 座卓6台、座布団24枚、座椅子5脚
	和室2		18名	320円	※和室1のみ 舞台（調光機能付照明有）
	会議室1		30名	440円	※各部屋 机10台、椅子30脚
	会議室2		30名	440円	※会議室1 大型スクリーン
会議室3		30名	440円	※会議室1・3 備付ホワイトボード	
会議室3		30名	440円	可動式演台 1台	
※営利目的使用の場合は、上記料金の3倍となります。					
その他施設	子ども室（定員16名）、2色刷印刷機（ティールグリーン・ブラック） 多目的ロビー（円卓3台、長机7台＜作業台1台含む＞／椅子30脚） ※平日のみ小学生までと中学生以上で区画を分けています				
貸し出し可能備品	【館内限定】 TV、プロジェクター、DVDプレーヤー、HDMIケーブル、延長コード、CDラジオ、ワイヤレスマイク2本&アンプ、可動式ホワイトボード、ホワイトボードマーカー、Wi-Fi、卓球台(会議室)、スポーツミラー(会議室・和室)、麻雀卓(会議室・和室)、着付用トルソー				

## 令和7年度 公民館等団体別利用状況 (西白井コミュニティプラザ)

種別	青少年		成人		女性		高齢者		その他		個人		合計	
	月	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数
4	21	210	60	614	13	73	5	51	34	297	50	174	183	1,419
5	21	162	64	588	10	61	4	40	41	403	33	111	173	1,365
6	19	154	68	593	14	78	6	48	41	427	42	132	190	1,432
7	20	157	72	623	11	58	6	60	46	482	44	141	199	1,521
8	17	119	65	548	10	43	5	46	43	423	51	194	191	1,373
9	16	117	65	560	14	79	5	48	39	406	55	152	194	1,362
10	21	140	74	564	11	58	6	59	38	406	45	140	195	1,367
11	25	194	67	801	7	37	5	45	37	743	40	137	181	1,957
12	29	249	69	697	9	42	4	39	30	359	53	164	194	1,550
1	23	186	70	870	7	36	5	50	36	391	58	214	199	1,747
2	21	145	77	652	9	59	3	29	33	301	63	247	206	1,433
3	21	173	87	860	16	157	3	27	37	413	64	327	228	1,957
合計	254	2,006	838	7,970	131	781	57	542	455	5,051	598	2,133	2,333	18,483

□ の合計が必ず一緒になるように  
各部屋の年間利用率を記入する欄を追加しましたので忘れずに記入してください。  
年間利用率は、小数点第1位まで記入してください。(小数点第2位を四捨五入)

### 令和7年度部屋別利用件数・利用人数

部屋名	利用件数(件)	利用人数(人)	年間利用率(%)
会議室1・2・3	23	985	4.9
会議室1・2	53	773	4.5
会議室2・3	58	728	5.6
会議室1	710	5,489	50.2
会議室2	360	2,051	27.6
会議室3	465	2,820	34.4
和室1・2	45	715	5.5
和室1	283	1,453	19.3
和室2	128	636	9.1
調理室	208	2,833	21.2
合計	2,333	18,483	

# 令和7年度西白井コミュニティプラザ 事業報告

## 1 運営方針

### (1) 全体の運営方針

- ・「市民の」「市民による」「市民のための」西白井コミュニティプラザを目指します
- ・地域の各関連団体との連携を深め、相乗効果を最大限に引き出すしくみを創出し、市民サービスの向上を図ります

### (2) 令和7年度 重点的に実施した項目（講座・事業など）

- ・食育事業：コミプラキッチン、ミニプラキッチン
- ・団体支援：やってみよう講座、サークル応援団
- ・教養講座：アロマ講座（アロマdeつくる）
- ・多世代交流：地域交流会（合同イベントの開催）

## 2 西白井コミュニティプラザ講座実施報告

### (1) 学習講座事業

対象	学級講座名	回数	参加人数
市民相互の 交流や地域 コミュニティの 推進	やってみよう講座～しろい空手教室編～	1回	3人
	ミニプラキッチン ～チョコチップスティックパンをつくろう～	1回	4組11人
	サークル応援団～白井書道サークルさん～	1回	3人
	アロマdeつくる ～ローズマリーの虫よけスプレー～	1回	5人
	己書体験幸座	1回	3人
	パッククッキング講座	1回	6人
	宿題やつつけちゃおうぜ！	3回	38人
	ソックスモンキーをつくろう	1回	4組8人
	サークル応援団～マーリエさん～	1回	2人
	やってみよう講座～タヒチアンダンス編～	1回	4人
	リズムdeあそぼう	1回	39人
	大人のならいごとシリーズ～キーボード編～	2回	13人
	アロマdeつくる ～みつろうのリップクリーム作り～	1回	8人
	書初め教室	1回	10人
	コミプラキッチン～のり巻きを作ろう～	1回	7人
	ミニプラキッチン ～餃子の皮deチョコパイをつくろう～	1回	4人
やってみよう講座～えいごdeあそぼう～	1回	3人	

(2) 講座以外に行った事業

- ・地域交流会「コミプラ秋のもちまつり」  
共催：指定管理者 NPO 法人まちづくり西白井  
協賛：Net 西白井4丁目自治会、当館利用団体、地域店舗 他  
協力：西白井1丁目自治会、クレイドルガーデン西白井自治会  
実績：延べ450人
- ・中高生を対象とした自習室開放：登録者81人 / 延べ379人
- ・安心して過ごせる子どもの居場所づくり「放課後倶楽部 ここいこ。」：延べ48人

(3) 情報の提供

- ・コミプラかわら版の作成（毎月館内掲示およびホームページ掲載）
- ・広報しろいへの開催事業情報の掲載
- ・コミプラホームページおよび各種 SNS（市公式 LINE、しろいまっち、X、Instagram）を活用した広報の徹底
- ・A3カラープリンタ導入による、視認性の高いチラシの作成・掲示
- ・近隣自治会へのチラシ回覧依頼

(4) 施設の提供

- ・利用者の平等性を重んじた公平な貸館業務の徹底
- ・利用者からの意見・要望の反映による利便性の向上
- ・館内外の環境美化による居心地の良い空間づくり
- ・適切な部署への的確に繋ぐための地域ネットワーク確立

(5) 「with コロナ」「after コロナ」時代に向けた対応

- ・消毒液の継続設置
- ・ロスナイ（換気設備）の使用推奨と、各団体による適切な判断の支援

3 事業の評価

(1) 分野別方針

対象	評価
市民相互の交流や地域コミュニティの推進	<p>【課題と分析】 全体的に講座への参加者数は減少傾向にある。市内センターでの類似講座開催による分散や、当館の予算構造上、他館より参加費が高めに設定せざるを得ない点が要因と推測される。「選ばれる施設」となるためには、市民ニーズを的確に捉えた独自性のある事業開拓が次年度の急務である。</p> <p>【反省と展望】 新規立ち上げ後のサークルフォローが不十分であった。設立後の運営課題に寄り添う「伴走型」の支援こそが重要である</p>

	<p>と再認識した。今後は利用後の声掛けを大切にし、健やかな活動継続をバックアップしていく。</p> <p><b>【成果】</b> 営利・非営利を問わず活動を支援する「やってみよう講座」「サークル応援団」の認知度が向上した。費用負担なく仲間を募れる手段として評価されており、今後も地域活性化の核として積極的に開催していく。</p>
--	---

(2) 令和7年度重点的に実施した項目（講座・事業など）

評価
<p>・「やってみよう講座」「サークル応援団」 地域の活動団体や個人教室の周知・集客をサポートする枠組みとして定着。新規開講や会員増に直接寄与した事例もあり、施設の利用促進と地域活動の継続支援という両面で大きな成果を上げた。</p> <p>・「地域交流会～コミプラ秋のもちまつり～」 昨年度の好評を受け、今年度は利用団体や近隣店舗を巻き込んだ「センター主催ならでは」の内容を追求した。あいにくの雨天であったが、延べ450名が来場。地域住民が「集う場所」を切実に求めていることを再確認した。自治会との強固な協力体制が構築できたことは、今後の施設運営における大きな財産となった。</p>

## 事業活動

事業名	やってみよう講座～しろい空手教室編～		
対象	4歳～大人まで		
参加人数	3人		
事業の課題と目標	<p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・西白井近隣に空手教室が少なく、子どもたちが武道を学ぶ機会が不足している</li> <li>・保護者にとっても、地域内で適切な習い事を見つけることが困難である</li> <li>・新規開校の空手教室のため、知名度が低く生徒数の確保が難しい</li> </ul> <p>目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・空手教室の知名度を向上させる</li> <li>・地域の子どもたちと保護者に空手を体験する機会を提供することで、新規生徒を募集する</li> <li>・営利活動である空手教室の生徒不足を解消し、継続的な教室運営を可能にする</li> </ul>		
期間	令和7年5月9日(金)	回数	1回
場所	西白井コミュニティプラザ 会議室1・2		
事業内容	新規開校した空手教室の生徒募集のサポーター		
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・無料体験会を実施し、気軽に参加してもらええる環境作りをした</li> </ul>		
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講座後にも広報を見て教室に興味を持たれた方から、改めて見学の申し出があった</li> </ul>		
備考			

事業名	ミニプラキッチン～チョコチップステイックパンをつくろう～		
対象	市内在住・在園・在学の未就学児および小学生		
参加人数	4組(子ども7人、保護者4人)		
事業の課題と目標	<p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・チョコチップステイックパンは子どもにも人気の種類の菓子パンだが、家庭で手作りする機会が少なく、調理経験者が少ない</li> <li>・未就学児～小学生が安全にかつ主体的にパン作りを経験できる機会がない</li> <li>・ミニプラの調理室は個人の利用が少なく、施設の認知度が低い</li> </ul> <p>目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・簡単に安全なレシピを提供することで、子どもたちに調理の楽しさや達成感を感じてもらう</li> <li>・子ども主体で調理ができる機会を提供し、自立心や集中力を養う</li> <li>・ミニプラの調理室を活用した講座を行い、参加者に施設の使いやすさや魅力を体験してもらう</li> </ul>		
期間	令和7年5月11日(日)	回数	1回
場所	西白井コミュニティプラザ 調理室		
事業内容	ホットケーキミックスを使用して、短時間で簡単にできるチョコチップステイックパンを作る		
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対象年齢（未就学児～小学生）に合わせて包丁は使わず、子どもが主体的に調理できる簡単なレシピを使用した</li> <li>・スパーで手に入りやすい身近な食材のみを使用し、講座後も家庭で子どもだけで再現することを可能にした</li> </ul>		
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「自分一人ですべてできた！」と目を輝かせながら保護者に報告する子どもの姿を何度も見ることができた</li> <li>・保護者から「家に帰ってから子どもと一緒に作ってみます」「子どもが自分から作りた」と言っています」といった声を多数いただいた</li> </ul>		
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・未就学児の参加が多かった</li> </ul>		

事業名	サークル応援団～白井書道サークルさん～		
対象	6歳～大人まで		
参加人数	3人		
事業の課題と目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大人が継続的に習字を習う場所が地域に少ない</li> <li>・ 習字サークルがコミュニティにあることを知っている方が少ない</li> <li>・ サークルメンバーが少なく、団体登録の更新可能な人数の確保が難しい</li> </ul>		
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 無料体験講座を通じて、サークルの利用を促進する</li> <li>・ 習字に興味がある地域住民と既存サークルをつなげる</li> <li>・ サークルの活動に必要な人数を確保する</li> </ul>		
期間	令和7年6月20日(金)	回数	1回
場所	西白井コミュニティプラザ 会議室3		
事業内容	現在活動中の書道サークルメンバー募集のお手伝い		
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 毛筆、硬筆の道具一式を無料で貸与し、手ぶらで気軽に参加できる環境を整えた</li> <li>・ 毛筆、硬筆の両方を体験可能にし、初心者から経験者まで幅広い層が興味を持てる内容にした</li> <li>・ 課題を参加者自身が自由に選べるようにし、個人の興味やモチベーションを高めた</li> <li>・ 参加者の経験レベルや希望に合わせて個別に指導を行い、一人ひとりが達成感を得られるよう配慮した</li> </ul>		
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 無料のサークル体験により、正式にサークルへ加入した方がいたため、活動の継続に必要な人員が確保できた</li> <li>・ 広報に掲載したこと、講座後も興味がある方より問い合わせがあり、入会に繋がった</li> </ul>		
備考			

事業名	アロマ de つくろろ ローズマリーの虫よけスプレー		
対象	市内在住・在勤		
参加人数	5人		
事業の課題と目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 西白井近隣でアロマ製品を手軽な価格で実際に作製体験できる機会が少なく、興味があっても始めにくい</li> <li>・ 香りを通じてコミュニケーションが生まれる場が不足している</li> <li>・ アロマオイルの正しい取り扱い方や安全な使い方を知らない方が多く不安を感じている</li> </ul>		
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ アロマ製品を日常に取り入れられてもらうことで、心身の安定した生活をサポートする</li> <li>・ 多種多様な香りを実際に体験し、香りを堪能する楽しさを知ってもらう</li> <li>・ 季節に合った商品を定期的に開催することで、コミュニティを存在や魅力を広く知ってもらい、年間を通じた複数回の来館を促進する</li> <li>・ 正しいアロマオイルの取り扱い方法を伝え、安全に自宅でも活用できる知識を提供する</li> </ul>		
期間	令和7年6月22日(日)	回数	1回
場所	西白井コミュニティプラザ 調理室		
事業内容	ローズマリーのチンキ剤を使用し、虫よけスプレーを作製する		
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 簡単なレシピを配布し、自宅でも同じ製品を安全に作製できるようにした</li> <li>・ 香り選びの時間を長めに取り、同じテーブルの方同士でコミュニケーションを取りやすい座席配置にした</li> <li>・ 少人数制に設定し、講師が参加者一人ひとりの質問に丁寧に丁寧に対応できる環境を整えた</li> </ul>		
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ たくさんさんの香りを実際に試してもらい、とても癒されたとの声を多数いただいた</li> <li>・ 「たくさんさんの香りに触れることができたのしかった」「また来たい」と言った嬉しい声が多くあり、全体の満足度が非常に高かった</li> <li>・ 講座をきっかけに「コミュニティに初めて来た」という新規の参加者が多い一方で、過去参加者から同時にリピーターも生まれ、施設の認知度向上に貢献できた</li> </ul>		
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 当日参加者追加1名（参加者の孫）</li> </ul>		

事業名	己書体験講座		
対象	市内在住・在勤		
参加人数	3人		
事業の課題と目標	<p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・字の上手い・下手だけで判断してしまい、自己肯定感が低下している</li> <li>・字を書くことを楽しむ機会が少ない</li> <li>・地域に根付いた書道関連のサークルを知る機会がない</li> <li>・己書が書なのかイラストなのか不明瞭で、認知度が低い</li> <li>・運動系以外の大人向けのサークルが少ない</li> </ul> <p>目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・書を通じて参加者の自己肯定感を向上を図る</li> <li>・己書で字を書く楽しさを実感してもらう</li> <li>・書を通じた参加者同士のコミュニケーションを楽しんでもらう</li> <li>・コミブラで活動するサークルの周知</li> <li>・サークルの活性化と新規メンバー入会促進</li> <li>・コミブラに運動系以外のサークルがあることを知ってもらう</li> </ul>		
期間	令和7年7月5日(土)	回数	1回
場所	西白井コミュニティプラザ 会議室1		
事業内容	己書の体験講座		
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・机を1人1台にして、ゆったり描けるよう配慮した</li> <li>・初回は誰でも簡単にできる課題にした</li> </ul>		
事業の成果(課題や目標に対して)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他の参加者の作品鑑賞を通じて自然な交流が生まれ、書を通じたコミュニケーションを楽しんでもらえた</li> <li>・コミブラで活動している「笑笑道場」という己書サークルの存在を知ってもらうことができ、教名が入会に繋がった</li> <li>・『とても楽しかった』『一心不乱に取り組みることができた』など喜びの声をいただいた</li> </ul>		
備考	運動系以外の大人向け習い事としてコミブラの魅力が伝えられた		

事業名	パッキングキッキング講座(白井市健康課共催事業)		
対象	4歳～小学生(小学2年生までは保護者同伴)		
参加人数	6組(子ども6人、保護者2人)		
事業の課題と目標	<p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時に使える簡単な調理方法を学ぶ機会が少ない</li> <li>・自分の身の守り方や災害時の対応方法を知らない</li> <li>・実際の災害経験がなく、イメージをしにくい</li> </ul> <p>目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・パッキングキッキングを通じて、災害時の食事について考えてもらう</li> <li>・災害時に自分ができること(簡単調理など)を考えてもらう</li> <li>・災害時の対処法を体験して身に付けてもらう</li> </ul>		
期間	令和7年7月25日(金)	回数	1回
場所	西白井コミュニティプラザ 調理室		
事業内容	白井市食生活改善推進員の方々の指導を受けながら、災害時などにも役立つ調理方法を学ぶ 調理内容：ごはん、ハンバーグ、ミネストローネ、蒸しパン		
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ガスを使用することによる室温上昇を防ぐため、空調を調整した</li> <li>・1人で参加していた子に味外感を与えないよう、積極的に声掛けを行った</li> <li>・小学1.2年生は保護者同伴必須とし、安全面に配慮した</li> </ul>		
事業の成果(課題や目標に対して)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちから「これなら自分で作れる」「温かいご飯が食べられて嬉しい」など、災害時の食事イメージが変わったよう、嬉しい声を多数いただいた</li> <li>・パッキングキッキングの実践を通じて、災害時の自分ができることができた</li> <li>・体験的に身に付けてもらうことができた</li> <li>・試食時も楽しそうに食べ、保護者からも「家で練習したい」との声があり、防災意識の向上につながった</li> </ul>		
備考	・キャンセル待ちの方より、参加できなかったためまた開催して欲しいとの要望があった		

事業名	宿題やつつけちゃおうぜ！（七次台小学校地区社会福祉協議会共催事業）		
対象	小学生		
参加人数	38人(1回目：15人、2回目：13人、3回目：10人)		
事業の課題と目標	<p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>子ども同士が学校以外でコミュニケーションを取れる場がない</li> <li>学校以外で友達作りをする機会が少ない</li> <li>勉強が苦手な子、一人では勉強ができない子がいる</li> <li>勉強と遊びを切り離せない子が多い</li> </ul> <p>目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>他校・他学年とのコミュニケーションの場を提供する</li> <li>勉強後にかき米作りを通じて、参加者同士で参加者同士の交流を促す</li> <li>親や先生ではない大人が見守り、希望する子に勉強を教える</li> <li>勉強時間と遊び時間を明確に分け、メリハリをつける</li> </ul>		
期間	令和7年7月28日(月)、8月7日(木)、8月18日(月)	回数	3回
場所	西白井コミュニティプラザ 調理室		
事業内容	放課後倶楽部「ここいこ。」のスタッフが、小学生の夏休みの宿題を見守り、勉強終了後に全員でかき米を作って食べ、交流を深める		
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>1人1日限定参加とし、より多くの子どもが利用できるようにした</li> <li>スタッフ3人で対応し、勉強サポートを充実させた</li> <li>勉強と遊びを明確に分け、メリハリのあるプログラムとした</li> <li>子ども自身にかき米を作らせることで、自然なコミュニケーションを促進した</li> </ul>		
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> <li>勉強時間と遊び時間を分け、メリハリをつけたことで、子どもたちは集中して宿題に取り組み、終了後にはかき米作りを思いきり楽しんだ</li> <li>スタッフのサポートにより、多くの子どもがスムーズに宿題を終えることができた</li> <li>かき米作りでは、他校・他学年の子ども同士で積極的に会話が弾み、コミュニケーションの場として機能した</li> <li>参加者からは「勉強も楽しかった」「また来年も来たい」「がんばった後のかき米がいい思い出になった」などの声が集まれ、全体として好評だった</li> </ul>		
備考	親に無理やり来させられた子がおり、対応に苦慮した		

事業名	ソックスモンキーをつくろう		
対象	小学生とその保護者		
参加人数	4組(子ども4人、保護者4人)		
事業の課題と目標	<p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>子どもが被災地の活動やボランティアの存在・内容を知らない</li> <li>保護者と子どもが一緒にものづくりをする機会が少ない</li> <li>普段購入する物も自分で作れることを知る機会が少ない</li> <li>欲しいものはお金で買う時代になり、手作り品への愛着を持つことが減っている</li> </ul> <p>目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ソックスモンキーの背景を知り、それが被災地支援やボランティア活動につながっていることを理解してもらう</li> <li>家族でコミュニケーションを取りながら、1体を協力して仕上げる</li> <li>子どもが自分で製作に関わることで「自分にもできる」という自信を持ってもらう</li> <li>手作り体験を通じて、物を大切にすることを養う</li> </ul>		
期間	令和7年8月3日(日)	回数	1回
場所	西白井コミュニティプラザ 会議室1		
事業内容	ソックスモンキーの歴史や被災地支援とのつながりを簡単に説明した後、参加者全員でソックスモンキーを1体ずつ製作する		
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもでもわかりやすいよう、作り方を細かく丁寧に説明した</li> <li>事前にサンプルを作製し、開始時に手順を書いた資料を配布した</li> <li>講師とコミュニティスタッフが見回り、個別にサポートすることで不明点を残さないようにした</li> <li>子どもが喜ぶ可愛いデザインのスワッグスを選んだ</li> <li>子どもだけで仕上げが難しいため、保護者の同伴を必須とした</li> </ul>		
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> <li>全員1体ずつ完成させることができた</li> <li>保護者のサポートを受けながら製作を進めたが、完成時には子どもたちから「自分で作った！」という自信に満ちた表情・言葉が多く見られた</li> <li>参加者から「手作りしたものに愛着がわいた」「大切にしたいと思う」などの声が集まり、物を大切にすることを心で育成に寄与できた</li> </ul>		
備考			

事業名	サークル応援団～マーマリエさん～		
対象	50歳以上		
参加人数	2人		
事業の課題と目標	<p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市内にはフラダンス系サークルが多く、どれを選べば良いか迷う方がいる</li> <li>サークルの雰囲気や実際の内容を事前に知ってもらう機会が少ない</li> <li>メンバー募集情報を近隣住民の方に届けにくい</li> </ul> <p>目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>体験会を通じて、サークルの雰囲気や実際のレッスンを直接体験してもらい、自分に合ったサークルを選びやすくする</li> <li>参加者とサークルメンバーが気軽に交流できる場を提供し、加入へのハードルを下げる</li> <li>広報を活用してメンバー募集情報をより多くの人に届け、体験会の参加者を増やす</li> </ul>		
期間	令和7年9月12日(金)	回数	1回
場所	西白井コミュニティプラザ 会議室3		
事業内容	フラダンスサークルの無料体験会		
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>サークルの雰囲気が伝わるよう、スタッフは挨拶と紹介のみに留め、講座の進行・内容はサークルメンバーにお任せした</li> <li>少人数だったため、参加者とメンバー全員が気軽に話せる環境を整え、個別の質問に対応しやすくした</li> </ul>		
事業の成果(課題や目標に対して)	<ul style="list-style-type: none"> <li>今回は新規加入にはつながらなかったが、参加者(うち1名は経験者)とサークルメンバーの間で活発な交流が生まれ、メンバー側から「良い刺激になった」との喜びの声があった</li> </ul>		
備考			

事業名	やってみよう講座～タヒチアンダンス編～		
対象	3歳～大人の女性		
参加人数	4人		
事業の課題と目標	<p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>個人のお教室には周知活動に限界がある</li> <li>西白井近辺で本格的なタヒチアンダンスを習う場所がない</li> <li>タヒチアンダンスを知らない人が多い</li> </ul> <p>目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>無料体験を通じて、タヒチアンダンスの魅力(速いリズムと情熱的な動き)を伝え、知ってもらう機会を提供する</li> <li>コミブラを会場に活用することで、お教室の周知をサポートし、ならいごとができる場として認知してもらう</li> <li>お教室を探している人と教室展開をしたい先生をつなげ、新規入会者を募る</li> </ul>		
期間	令和7年9月14日(日)	回数	1回
場所	西白井コミュニティプラザ 会議室1		
事業内容	タヒチアンダンス教室の無料体験会		
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>お教室の雰囲気が伝わるよう、スタッフは挨拶と紹介のみに留め、講座の進行・内容は先生に一任した</li> <li>初心者向けに動きを一つひとつ丁寧に指導いただいた</li> </ul>		
事業の成果(課題や目標に対して)	<ul style="list-style-type: none"> <li>参加者4名のうち2名の入会希望があり、お教室と参加者のつなぎという大きな役割を果たした</li> <li>タヒチアンダンスの速いリズムと情熱的な動きに「難しいけど楽しい!」「汗をかいってフレッシュできた」との声が多く、魅力をしっかり伝えることができた</li> </ul>		
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>先生の説明はわかりやすいが、ダンス自体が難しかったというご意見が多かった</li> </ul>		

事業名	リズム de あそぼう
対象	0歳からの子どもと保護者（年齢制限なし）
参加人数	39人(12組)
事業の課題と目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・乳幼児が参加できる講座やイベントが西白井近辺に少ない</li> <li>・同世代の子どもを持つ親同士がコミュニケーションを取りやすい環境が不足している</li> <li>・親子で気軽に参加できるイベントが地域に少ない</li> </ul>
期 間	令和7年10月19日(日) 回 数 1回
場 所	西白井コミュニティプラザ 会議室1・2・3
事業内容	教育番組のような、幼児向けの音楽イベント
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小さいお子さんが疲れないよう、プログラムを20分間に設定</li> <li>・アンケートを受付時に配布し、書きやすいよう配慮した</li> <li>・写真撮影時の写り込みを希望されない方に、目印となる名札を配布した</li> <li>・初めて来館された方が多かったため、受付時にコミプラの場所や施設案内を丁寧に確認した</li> <li>・白井市の公式LINEアカウントを活用し、幅広い周知を行った</li> </ul>
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちが笑顔でリズムに合わせて体を動かして、楽しい周知が行った</li> <li>・終了後、名残惜しうに子どもも室で遊んで帰る家族が多く、親子で充実した時間を過ごせたことがうかがえた</li> <li>・保護者同士の自然な会話も生まれ、交流の場として機能。アンケートでも「また参加したい」「子どもが大喜びだった」などの喜びの声が多数あった</li> </ul>
備 考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当日キャンセル6組</li> </ul>

事業名	大人のならいごとシリーズ～キーボード編～
対象	60歳以上
参加人数	13人(1回目7人、2回目6人)
事業の課題と目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シニア世代向けの音楽教室が地域に少ない</li> <li>・西白井近辺で脳トレを目的とした教室が不足している</li> <li>・シニア世代が初心者として音楽を始める機会が少ない</li> </ul>
期 間	令和7年10月23日(木)、30日(木) 回 数 2回
場 所	西白井コミュニティプラザ 会議室1
事業内容	音楽教室開講を希望する市民講師を起用した、無料キーボード体験講座
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・初心者でも楽しめるよう、簡単な曲を選択</li> <li>・受付時にコミプラの場所を確認し、初めての方も安心して参加できるようにした</li> <li>・楽器のコードを踏まないよう、床に養生テープで保護した</li> <li>・交流が生まれやすいコの字型の机配置をした</li> </ul>
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体験講座の成果として、シニア向けのキーボード音楽教室が無事開講することができ、継続的な生徒確保という目標を達成できた</li> <li>・参加者から「とても楽しかった」「久しぶりに鍵盤に触れて楽しかった」などの喜びの声が多数あった</li> <li>・最初は恥ずかしがっていた男性参加者も、緊張がほぐれると周囲と活発にコミュニケーションを取る様子が見られた</li> <li>・年齢層をシニアに絞ったことで交流が生まれやすく、受付前から参加者同士で話しが弾む姿が見られた</li> </ul>
備 考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当日キャンセル2人</li> </ul>

事業名	アロマdeつくろ〜ろ〜みつろのリップクリーム作り〜		
対象	市内在住・在勤・在学の方		
参加人数	8人		
事業の課題と目標	<p>事業の課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・西白井近辺に精油を取り扱うお店や講座がなく、精油自体を知らない方が多い</li> <li>・手作り化粧品を作りたいくても、正しい作り方を知らない</li> <li>・普段なかなかコミミブラに来館するきっかけがない方がいる</li> </ul> <p>目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・精油の取り扱い方や使い方を知る機会を提供し、身近なものとして活用できる知識を身に付けてもらう</li> <li>・比較的簡単に作れるリップクリームを講師が最初から最後まで丁寧に指導することで、自宅でも安全に再現できるようにする</li> <li>・珍しい手作り講座を企画し、コミミブラへの来館を促す</li> </ul>		
期間	令和7年12月7日(日)	回数	1回
場所	西白井コミュニティプラザ 調理室		
事業内容	<p>みつろろと植物油（ホホバオイル）を使用してリップクリームを製作する 参加者が好みの精油を複数種類から選び、リップクリームを好きな香りに仕上げる体験を実施</p> <p>事業参加者への配慮等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・初心者でも気軽に参加できるよう、簡単に実用的なリップクリームを製作した</li> <li>・少人数制とし、参加者同士が質問しやすくコミュニケーションが取りやすい環境を整えた</li> <li>・講師が全員に目を配り、精油を安全に取り扱えるよう丁寧に指導した</li> </ul> <p>事業の成果（課題や目標に対して）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・参加者が複数の精油から好きな香りを選びながら、互いに相談したり意見交換したりする様子が見られ、自然な交流が生まれた</li> <li>・30分という短時間ながら「楽しかった」「家でも作ってみます」などの声が多く、満足度の高い講座となった</li> <li>・精油の基礎知識や安全な取り扱い方を学べたことで、精油を身近に感じてもらえた手応えがあった</li> <li>・初めてコミミブラに来館した方もおり、施設認知のきっかけとなった</li> </ul>		
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・付き添い1人</li> </ul>		

事業名	コミミブラ秋のもちまつり		
対象	一般		
参加人数	延べ450人 ※雨天のため参加人数が伸びなかったと推測される		
事業の課題と目標	<p>事業の課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コミミブラで自治会と協力して行うイベントがが少ない</li> <li>・地域で積極的に活動しているお店を知る機会が少ない</li> <li>・自治会のイベントが減少しているなか、住民同士が交流する場が不足している</li> <li>・地域交流の場としてコミミブラの存在があまり認知されていない</li> </ul> <p>目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会員にイベント運営に協力してもらい、連携を深める</li> <li>・地域の店舗に出店してもらい、手に取りやすい価格設定にすることで、店舗の認知を促進する</li> <li>・もちつき体験を通して地域の方に幅広く周知し、気軽に参加してもらおう</li> <li>・地域交流の場としてのコミミブラの存在価値を広く知ってもらおう</li> </ul>		
期間	令和7年11月9日(日)	回数	1回
場所	施設全域		
事業内容	<p>プロのもちつきイベント業者に依頼し、自治会さんにも協力してもらった子どもを対象としたもちつき体験イベント</p> <p>事業参加者への配慮等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・もちつき体験の受付を事前と当日に分け、混乱を防いだ</li> <li>・チケット制にすることで、体調不良などでキャンセルされた方にも返金できるようにした</li> <li>・人の流れを考慮し、受付や列の場所を配置した</li> <li>・会議室を靴で入れるよう、ブルーシートで養生した</li> <li>・近隣に駐車場がないため、近隣店舗と交渉して臨時駐車場を確保した</li> <li>・来館した子どもたちが喜んでくれるよう、白井市の子ども向け人気キャラクター（じねんじやー、なっしー号マン）を招致した</li> <li>・出店者には、来場者が気軽に手に取りやすい価格設定をお願いした</li> </ul> <p>事業の成果（課題や目標に対して）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会より「また一箱にやりたい」との言葉をいただき、継続的な連携に期待が高まる</li> <li>・地域店舗の出店により店舗の認知度に貢献できた</li> <li>・多数の来場があり、コミミブラが地域交流の場として広く認知された手応えを得た</li> <li>・参加者から「楽しかった」「またやってほしい」などの声が多数寄せられた</li> </ul>		
備考	餅つき体験：キヤンセル6組		

事業名	書初め教室
対象	市内在住の小中学生
参加人数	10人(2部制 各回5人)
事業の課題と目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校で書初めを十分に指導してもらえず、練習機会が少ない</li> <li>・西白井地域で世代間交流の場が少ない</li> </ul> <p>目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講師のアドバイスを受けながら練習し、改善点をその場で確認できる機会を提供する</li> <li>・書初め教室を通じて、子どもたちの居場所としてコミブラの存在を知ってもらうとともに、世代間交流を促進する</li> </ul>
期間	令和8年1月5日(月) 回数 2回
場所	西白井コミュニティプラザ 会議室1
事業内容	シニア世代の書道講師を招き、小中学生の冬休み課題である書初めの練習をサポートする
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受付時に準備物(筆、墨、半紙、お手本など)を確認・説明し、忘れ物を防いだ</li> <li>・学年を考慮して2部制とし、集中しやすい環境を整えた</li> <li>・参加人数を各部5人に制限することで、講師が一人ひとりに丁寧に指導できるようにした</li> </ul>
事業の成果(課題や目標に対して)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講師から直接指導を受け、自分の満足のいく作品が書けた子どもが多く、「上手く書けた」という喜びの声が聞かれた</li> <li>・お手本を見ながら改善点を具体的に教えてもらい、書道のコツをつかき学べた</li> <li>・シニア世代の講師と子どもたちの自然な交流が生まれ、子どもたちは丁寧に教えてもらったことに満足度が高かった</li> <li>・保護者からも「子どもの書初めの宿題がコミブラで終わって助かった」といった安堵の声が聞かれ、子どもたちの抱り所としてコミブラが認知されつつある</li> </ul>
備考	

事業名	コミブラキッチンへのり巻きをつくろう～
対象	小学生
参加人数	7人(3組参加 大人3人、子ども4人)
事業の課題と目標	<p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・のり巻きは「お祝い時限定」のイメージが強く、子どもが作り方を知らない</li> <li>・「巻きずし＝手巻き寿司」の先入観から、ご飯を均等に広げて巻くのが難しく「自分にはできない」と諦めやすい</li> <li>・のり巻きを子どもにすべて任せる大人が少なく、子どもの「自分だけで作った」達成感がない</li> </ul> <p>目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学生が大人の手をほとんど借りずに、自分だけのり巻きを完成させて食べられるようにする</li> <li>・「自分だけでできた！」という達成感と自信を与え、「のり巻きは自分でも作れる」というイメージに塗り替える</li> <li>・「お祝いだけの特別なもの」という先入観をなくし、日常的な食事として身近に感じてもらおう</li> <li>・子どもがのり巻きができるまでの作業工程(海苔に具を並べて巻く・包丁で切る・飾る)をすべて自分で完結させることで、「自分だけで作った!」という自信を持ってもらう</li> </ul>
期間	令和8年1月24日(土) 回数 1回
場所	西白井コミュニティプラザ 調理室
事業内容	千葉ニュータウン友の会のメンバーの方々の協力を経て、子どもたちとのり巻きづくりを行う
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちがなるべく自分たちで仕上げることでできる環境づくりを心掛けた</li> <li>・低年齢の子が退屈にならないように説明の仕方を工夫した</li> <li>・見守る大人を増やすことで、わからなくなったりした時にすぐに手助けできる環境づくりをした</li> </ul>
事業の成果(課題や目標に対して)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもが嬉しそうに、できたことを保護者に報告している姿を見ることができた</li> <li>・またやりたい、今度はこれがやりたいなどの要望があった</li> </ul>
備考	

事業名	ミニブラキッチンへ餃子 de チョココロバイをつくろう～		
対象	小学生		
参加人数	4人		
事業の課題と目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>小学生が大人に頼らず、最後まで1人で調理を完成させさせる経験がほとんどない</li> <li>包丁不要の簡単レシピであっても、子どもだけで挑戦するには家庭のハードルが高い</li> <li>ミニブラの調理室の認知度が低く、気軽に使える場所というイメージがない</li> <li>家庭で余りがちな食材を活用した、楽しく簡単に作れるアレンジ方法を知ってもらう</li> </ul>		
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>参加する子ども全員が、自分の手で最後まで作り上げて達成感を得る</li> <li>スタッフが近くでしっかり見守れる少人数制で、子どもも保護者も安心して挑戦できる環境をつくる</li> <li>施設の広さ・清潔さ・設備の使いやすさを体感してもらい、「また使いたい」と感じてもらう</li> <li>簡単に再現性の高いレシピを配付し、家庭での調理チャレンジにつなげる</li> </ul>		
期間	令和2年2月8日(日)	回数	1回
場所	西白井コミュニティプラザ 調理室		
事業内容	餃子の皮を利用してスイーツのチョココロバイを作る		
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>スタッフが一人ひとりしっかり見守り、子どもが安心して挑戦できる環境を整えた</li> <li>包丁・火を使わず、子どもが一人で最後まで完成できる簡単なレシピを選定・提供した</li> <li>保護者の付き添いを必要としない内容に設定し、子どもだけで「自分で作った!」という達成感を味わえる講座とした</li> </ul>		
事業の成果(課題や目標に対して)	<ul style="list-style-type: none"> <li>参加した小学生4名全員が、最後まで一人で調理を完成させることができた</li> <li>少人数制に設定したことで、講師とスタッフの見守りが行き届き、安心・安全な環境を提供できた</li> <li>調理室の認知度向上と施設利用促進に寄与することができた</li> </ul>		
備考			

事業名	やってみよう講座～えいご de あそぼう～		
対象	幼児～小学生		
参加人数	3人		
事業の課題と目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>未就学児や小学生が、楽しく英語に触れる機会が家庭や地域で少ない</li> <li>コミブラの会議室などの施設が、子どもの習い事・体験学習の場として活用されていることが十分に認知されていない</li> <li>地域の英語教室の活動を、多くの保護者や子どもにも知ってもらう機会が少ない</li> </ul>		
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>遊びを通じて英語に親しみ、子どもたちが笑顔で楽しく参加できる体験を提供する</li> <li>施設の会議室を実際の講座会場として活用し、気軽に使える場所というイメージを広める</li> <li>当館で活動されている ECC ジュニアの有益性のある活動を支援し、地域で英語教育に興味があるご家庭と繋げる</li> </ul>		
期間	令和8年3月28日(土)	回数	1回
場所	西白井コミュニティプラザ 会議室		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>未就学児の部：英語のパズル、動物の名前を使った遊び、ダンスや体を使ったゲームなど</li> <li>小学生の部：身体を動かす遊びと座学を組み合わせた英語活動</li> </ul>		
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>未就学児と小学生で部を分けて、年齢に合った内容と時間設定にした</li> <li>未就学児の部は保護者の付き添いを必須とし、安心して参加できるようにした</li> <li>小学生の部は一人参加を可能にしつつ、保護者の見守りも歓迎した</li> <li>講師が丁寧に優しく導くことで、最初は緊張気味のお子さんも笑顔になることができた</li> </ul>		
事業の成果(課題や目標に対して)	<ul style="list-style-type: none"> <li>参加したお子さん全員が笑顔で活動に参加でき、保護者も安心して見守ることができた</li> <li>地域の方に英語教育の楽しさを提供することができた</li> <li>コミブラが子どもたちの笑顔あふれる活動の場として活用され、施設の利用イメージ向上につながった</li> <li>ECC ジュニアの公益性の高い活動を支援し、地域の方に英語に触れる楽しさを届けることができた</li> </ul>		
備考			